



A 試合会場レポート

試合番号 611

開催日 2015/12/26

平成27年度皇后杯ファイナルラウンド

会場: 大田区総合体育館

観客数: 2,000	開始時間: 11:00	終了時間: 12:29	試合時間: 01:29	主審: 浅井 唯由	副審: 北村 友香
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

NECレッドロケッツ



監督: 山田 晃豊
コーチ: 大村 悟

通算: - 勝 - 敗
ポイント:

3	第1セット	31	【 00:37 】	29	0
	第2セット	25	【 00:24 】	16	
	第3セット	25	【 00:22 】	14	
	第4セット		【 】		
	第5セット		【 】		

【】内はセット時間
()内は交代選手

日立リヴァーレ



監督: 松田 明彦
コーチ: 甲斐 祐之

通算: - 勝 - 敗
ポイント:

<監督コメント>

皇后杯準決勝、日立リヴァーレを相手に3-0で勝ち決勝に駒を進めることができ、非常に良かった。また会場にもたくさんの方が応援に駆けつけてくれ大きな力となった。第1セット、相手のサーブと速いバレーになかなか対応しきれずに接戦となったが、第2セット以降サーブで相手を崩すことができ、自チームにいいリズムができた。選手達も集中力高く戦うことができたことも引き続き明日の決勝で出していきたい。明日の決勝、皇后杯・NECレッドロケッツ初優勝へ向け全力でチーム全員で挑戦します。本日も応援ありがとうございました。

<監督コメント>

本日はたくさんのご声援を賜り心より感謝申し上げます。第1セットを取り切れなかったのがすべかかと思えます。レシーブ、つなぎ、最後のスパイクのコースなどどれをとってもNECが上回っていたことが敗因だと思います。攻撃面ではパオリーニの穴を全員でカバーしたかかったのですが、最後まで流れをつかむことができず、悔しい敗戦となりました。これで年内の試合は終わりますが、年明けからまた修正し直して勝てるように頑張ります。本日は本当にありがとうございました。

31	島村	白垣	渡邊	佐藤(美)	29
	()	(岩崎)	()	(佐々木)	
	山口	イエリズ	東原	井上	
	(大野)	(柳田)	(引地)	()	
	古賀	家高	遠井	内瀬戸	
	()	()	(橋本)	()	
リベロ: 鳥越		リベロ: 佐藤(あ)			
25	島村	白垣	渡邊	佐藤(美)	16
	()	(岩崎)	()	(橋本)	
	山口	イエリズ	東原	井上	
	()	(柳田)	(引地)	()	
	古賀	家高	遠井	内瀬戸	
	(小山)	()	(佐々木)	()	
リベロ: 鳥越		リベロ: 佐藤(あ)			
25	島村	白垣	内瀬戸	佐藤(美)	14
	()	()	()	()	
	山口	イエリズ	東原	井上	
	(大野)	()	()	()	
	古賀	家高	遠井	渡邊	
	()	()	()	()	
リベロ: 鳥越		リベロ: 佐藤(あ)			
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
リベロ:		リベロ:			
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
リベロ:		リベロ:			

<要約レポート>

日立リヴァーレとNECレッドロケッツによる準決勝は3-0でNECが勝利した。序盤、日立は渡邊のスパイク、サービスエースからリードするが、テクニカルタイムアウト以降、NECは徐々に追い上げ、2回目のテクニカルタイムアウトを奪う。その後も僅差ながらリードを許さないNECだったが、20点を過ぎると日立が追い上げを見せ、デュースへと持ち込まれた。日立は井上、渡邊、対してNECは古賀、白垣の打ち合いとなり、NECが31-29の長い第1セットを制した。流れをつかんだ第2セット、NEC・白垣、島村のスパイクが火を噴いた。山口のバリエーション豊富なトスが選手を一段と奮起させ、イエリズもスパイクにブロックにと点数につなげる。一方日立も佐藤(あ)を中心に全員でよく拾いボールをつなげたが、力及ばず第2セットもNECが連取する。あとのない日立は第3セット、東原、遠井、内瀬戸と多方面から攻撃を試みるが、勢いに乗ったNECはチームが躍動的に機能して、ブロック、レシーブにも隙がなく、日立を寄せ付けずに決勝戦に駒を進めた。

作成者: 遠藤 春枝

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します